



学校だより

6月号

令和2年6月5日発行

京都府立聾学校長

芦田 雅哉



「新しい生活様式」のもとで教育活動を再開しました!

新型コロナウイルス対策として4月13日より続いていた学校休業を解除し、6月1日より全学部で教育活動を再開しました。子どもたちがスクールバスから降りてくる時の表情や、友達同士で楽しそうに会話をしている姿から、再開を心待ちにしていた様子うかがえました。また、教職員も子どもたちと共にあることの喜びを改めて感じる1週間となりました。保護者の皆様には引き続き、毎日の健康管理や持ち物の準備、夏季休業の短縮や校外学習の変更等についてご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

今回は、子どもたちの学習の様子を紹介します。学校は再開できましたが、新型コロナウイルス感染のリスクは続いているため、授業においても「新しい生活様式」に基づいた感染予防策を講じています。そのような中でも、子どもたちは集中して学習に取り組んでいます。できるだけ子どもたちの負担にならないよう、さらに工夫していきたいと思えます。

また、マスクやフェイスシールドのご寄付もいただいています。コロナ禍の下、これまで以上に学校の魅力や実情の発信に努め、地域の方々のご支援もいただきながら教育の充実に努めていきたいと思えます。

校長 芦田 雅哉

学習の様子

